



広島国際大学 学長室企画課
〒739-2613 東広島市黒瀬学園台 555-36
TEL 0823-70-4922 FAX 0823-70-4511

2009年4月28日(火)

広島国際大学

教員免許状更新講習（選択講習）開設について

このたび、広島国際大学心理科学部および工学部におきまして、小・中・高等学校の教員免許状更新期の方を対象に、更新講習を開設することになりました。

本学の専門スタッフが学部・学科の特色を生かした講義内容を展開する予定です。

教育免許更新研修を通じて、本学の研究活動を関係諸学校のみなさま、そして社会一般に還元していきたいと考えております。

各学部の講座内容につきましては別紙を参照して下さい。

（別紙資料）広島国際大学講習内容一覧

お問合せ先
広島国際大学 学長室 企画課長（杉岡）
電話 0823-70-4922

発信枚数：本書含め4枚

広島国際大学教員免許講習内容一覧

■工学部

実施日	講座名	時間	開始場所	対象職種	受講料	定員
8月5日	最新技術を教室にー1 建築・住環境における最新技術・手法・知識	各日程 6時間	呉市 (呉キャンパス)	中・高の教諭	3,000円	30名
8月6日	最新技術を教室にー2 ロボット技術の動向				3,000円	30名
8月7日	最新技術を教室にー3 情報・通信・ネットワーク技術の最新事情				3,000円	30名

■心理科学部

実施日	講座名	時間	開始場所	対象職種	受講料	定員
8月26日 ～8月28日	学科における環境とコミュニケーション 共通A 生徒の理解と「問題」への対応 共通B 対人間における表現と主張の理論 とレッスン・怒りからの共感へ 選択A ユニバーサルデザインと社会 選択B ドラマワークショップ	18時間	広島市 (広島キャンパス)	小・中・高の全教諭 (養護教諭・特別支援 学校教諭を除く)	3,000円	50名

最新技術を教室に

※各6時間の講座を3つ実施します。1日ごとの受講が可能です。受講料は1講座 3,000円です。

工学部における最新の研究成果などを、市民講座の感覚でわかりやすく解説します。3日間の講座で、初日は建築や住環境デザイン、2日目はロボット、そして3日目は情報通信のお話です。この講座を基にして子どもたちや生徒に、日本の誇る、そして世界の未来を拓く科学技術のお話をしてあげてください。

講座1
(8/5)

最新技術を教室に-1

建築・住環境における最新技術・手法・知識

担当：石丸紀興教授・野久尾尚志教授・斎藤幸雄教授・砂本文彦准教授・深川健太講師

建築学科長
藤谷義信建築・住環境の最新トピックス
を聞くことができます。

建築、住環境にかかわる最新情報を紹介します。日本の国際リゾート、まちづくり、建築 QS（積算系）業務、より安全な住宅づくり、木造住宅の耐震性能などについて解りやすくお話します。また、実物大建物で震動実験も行います。なお、技術・家庭、家庭、工業、理科などの教科に関連しています。

講座2
(8/6)

最新技術を教室に-2

ロボット技術の最新動向

担当：川上用一教授・今村信昭教授・大串哲郎教授・河野進教授・メ木泰治教授・寺重隆視教授・吉田彰教授

機械ロボティクス学科長
川上用一講義だけでなく実験も豊富に
取り入れて、手と頭の両方を
使う講習です。

少子高齢化対策や、次世代産業の一つとして期待されるロボット技術の研究やその応用事例について解りやすくお話しします。簡単な実験も行っていたく予定です。なお、技術・家庭、情報、工業、理科などの教科に関連しています。

講座3
(8/7)

最新技術を教室に-3

情報・通信・ネットワーク技術の最新事情

担当：荒木賢一教授・浦井治雄教授・生田目康子教授・斎礼教授・間島利也講師

情報通信学科長
阿部正英コンピュータやインターネットの
仕組みや働きがこの講習で
より身近なものになります。

携帯端末や光通信に見られるように、情報通信技術は日進月歩で進歩しています。その中でも重要と思われる光ファイバ通信、情報通信ネットワークとセキュリティ、記録メディアなどについて解りやすくお話をします。なお、家庭、情報、工業、商業、理科などの教科に関連しています。

会場
案内図

- ・JR 呉線、「新広駅」より北へ徒歩約 7 分
- ・呉市営バス、JR バス「広支所前」から徒歩約 5 分
- ・お車でお越しの方はキャンパス内の駐車場をご利用いただけます
（「国際大学通り」側門より入ってください）

お問い合わせ・お申し込み

〒737-0112 広島県呉市広古新開 5-1-1

広島国際大学 工学部 事務室

電話：0823-73-8830 FAX：0823-73-8830

学校における環境とコミュニケーション

※18 時間の講習を 3 日間にわたって実施します。1 日目と 2 日目は受講者全員に、3 日目は 2 つの講座から 1 つを選択して受講していただきます。受講料は 3 日間通して 3,000 円です。

学校における児童と生徒、保護者、教職員および教職員相互間における関わり方について、心理・対人コミュニケーション・教室環境の 3 つの面から考えます。実践的な知識と技法を学ぶと同時に、教科と校種の枠組みを越えて、学校教員に本質的に必要とされる分析力・表現力とは何かを考え、それらを習得します。

共通 A
(8/26)

生徒の理解と「問題」への対応

学校で生じる様々な生徒の問題（不登校、不良行為、いじめ、発達障害など）に関して概観します。さらにそういった問題がどのように生じて、どういった要因で続いているのでしょうか、そして解決が困難になるのかに関して検討します。特に対人的な相互作用の面から問題を明確にし、子ども達はいったいどのように感じ考えているのかを解説した上で、実際にどのように対応すれば改善されていくのか、あるいは問題が予防できるのかについて考えていきます。

今村裕

福岡市こども総合相談センターを経て本学臨床心理学科准教授。学校カウンセリングの立場から、生徒を理解するにはどのような見方が必要かを検討します。



伊藤啓介

肥前精神医療センター心理療法室長を経て本学臨床心理学科准教授。発達障害生徒への対応を中心に、医療機関と教育機関の提携の問題も検討します。



杉山雅彦

筑波大学心身障害学系助教授を経て本学臨床心理学科教授。生徒の「問題行動」をどう理解したらよいかを考え、改善のための対応策を検討します。

共通 B
(8/27)

対人間における表現と主張の理論とレッスン - 怒りから共感へ

対人間の表現および主張をキーワードとしています。人間の社会的行動は周囲にどのような影響を与えているのでしょうか。またそれをどのように考えたらよいのか、さらに、教師の表現技法と児童・生徒の表現技法を向上させるにはどのようなレッスン方法があるのかを検討します。

久次弘子

学校における対人関係、対同僚、対児童・生徒、対保護者、期待されている役割の表現方法を研究しています。



木野和代

怒りの表出が対人関係に及ぼす影響について、肯定的側面に注目し研究しています。

選択 A
(8/28)

ユニバーサルデザインと社会

学校を含めて社会では誰にでも優しい環境が求められ、その実践であるユニバーサルデザインが注目されています。それを人間と物とのコミュニケーションの視点から分かりやすく事例でお話します。



井上勝雄・石原茂和・柳瀬徹夫

企業での実務経験を通じて、商品のデザインや使いやすさデザインを人間の認知評価構造の視点から研究しています。

選択 B
(8/28)

ドラマワークショップ

第 2 日目で学習した表現や主張の枠組みに関してより実際に運用します。一つのドラマを制作する手順のように、ワークショップ形式で体験する機会です。



高山昇

日本におけるパフォーマンス学博士第 1 号。演劇の手法を用いた参加・獲得型授業の構築を現職教員らとともに研究し、教員養成課程等で実践しています。

会場
案内図

- ・JR 広島駅から徒歩約 10 分（「城南通り」を紙屋町方面へ、ロイヤルホスト角を左折して右側すぐ）
- ・広島電鉄「銀山町」もしくは「女学院前」停留所より徒歩約 4 分
- ・本キャンパスに駐車場はありません

お問い合わせ・お申し込み

〒739-2695 広島県東広島市黒瀬学園台 555-36

広島国際大学 心理科学部 事務室

電話：0823-70-4851 FAX：0823-70-4852